## まつばら仁（じん）さん プロフィール

昭和31年7月31日
東京都生まれ
早稲田大学商学部卒業
松下政経塾二期生
東京都議会議員（2期）
衆議院選挙東京3区で2期
連続当選（現職）
衆議院拉致問題特別委員会（略称）
筆頭理事
衆議院災害対策特別委員会理事
拉致議連事務局長代理
領土議連事務局長
島嶼議員連盟事務局次長
民主党NC防災・科学技術担当総括副大臣
民主党中小企業局次長
家族　妻と二男一女

20年以上続けられてきた
街頭からの訴えは、
まつばら仁の政治の原点

師・故松下幸之助翁に日本のあり方、
そして「一生謙虚たれ」との人としての生き方を学ぶ

衆議院本会議場において毅然として力強く主張する

家族の語らいから、この国に暮らす
一人一人のしあわせを考える

平成9年4月25日　第3種郵便認可　民主号外

# まつばら仁（じん）
# 国政報告会近日開催

**テーマ 「拉致と核」を考える**

**ゲスト（予定）西岡 力（にしおかつとむ）氏招き**

東京3区選出の衆議院議員まつばら仁さんの国政報告会が通常国会閉会後の9月初旬、大田区、品川区で相次いで開催される予定です。詳しくは民主党東京都第3区総支部（電話5783−2511担当:池田）までお問い合わせください。

**出前もします**

なお、少人数のグループでもご要望があれば、出前国政報告会を、随時開催いたしております。お気軽に声をお掛けください。

## RFラジオ日本（1422kHz）
## 松原仁のジンじん仁　好評放送中！
## 毎週土曜日　午前8:45〜9:00

まつばら仁さんがパーソナリティを務めているラジオ番組「松原仁のジンじん仁」をお聞きになったことはあるでしょうか。明快な切り口が新鮮な番組として大変好評を得ている番組です。ぜひともお聞きください。

**民主党東京都第3区総支部・まつばら仁事務所**
〒140-0011　品川区東大井5-17-6 マイキャッスル大井町302
電話03-5783-2511　FAX03-5783-2525

**衆議院議員まつばら仁国会事務所**
〒100-8982　千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館702号室
電話03-3508-7452　FAX03-3580-7336

発行：平成17年8月1日

民主
PRESS MINSHU

号外
東京都第3区総支部版
民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988（代表）
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

衆議院議員　松原　仁　特集

# まつばら仁（じん）

# たたかう庶民派

前回の総選挙で躍進し、昨年の参院選では獲得議席で自民党を上回った民主党。政権交代を賭けた次なる総選挙こそまさに正念場です。前回総選挙で、見事二度目の当選を果たした「たたかう庶民派」まつばら仁さん。外務委員会や拉致特別委員会等での活躍が目立つ中、都市防災や離島振興、教育問題などにも精力的に取り組んでいます。

平成9年4月25日　第3種郵便認可　民主号外

発行：平成17年8月1日

# たたかう庶民派　まつばら仁の戦い

The Democratic Party of Japan
民主党

初当選以来、若手ながら国政の最前線で戦い続けるまつばら仁さんの政治姿勢は「たたかう庶民派」。誰よりも「一処懸命」汗をかく。

## まつばら仁　戦いの軌跡（2003年11月～）

| | |
|---|---|
| 2003年11月 | 総選挙。激戦を制し122,181票で二度目の当選果たし、庶民派の面目躍如。 |
| 2003年11月 | 三宅島問題等の解決に引き続き取り組むため、衆院災害対策特別委員会理事となる。 |
| 2003年12月 | 北京会談。平沢勝栄氏と共に北朝鮮重要人物チョンテファ氏と会見、積極的議員外交展開。 |
| 2004年 2月 | 日本単独で経済制裁を可能にする改正外為法の成立に法案提出者として尽力。 |
| 2004年 3月 | 予算委員会で質問に立ち、小泉首相と直接対決。政府の対北朝鮮外交を厳しく問う。 |
| 2004年 6月 | 尖閣列島の中国人不法侵入者問題に対して、領土議員連盟を組織し、事務局長となる。 |
| 2004年 9月 | 「竹島の日」制定に向けて島根県知事澄田信義氏と会談 |
| 2004年11月 | 災害列島日本において、公的資金を個人の被災住宅再建に活用できる被災者生活再建支援法の改正案を提出。 |
| 2004年12月 | 新たに設置された拉致問題特別委員会で野党筆頭理事として対北朝鮮経済制裁を求める決議を推進。 |
| 2005年 4月 | 超党派議員による英国教育調査団による共著「サッチャー改革に学ぶ教育正常化への道」上梓 |
| 2005年 5月 | 民主党NC防災担当総括副大臣として、首都直下地震対策を示す |
| 2005年 5月 | 中国の対日暴動に対し、その原因は中国の反日教育にありとの論陣を張り、「VOICE」「週刊新潮」に論文等を掲載。 |
| 2005年 6月 | 離島における揮発油税負担軽減を求める離島振興法一部改正案を国会提出。 |
| 2005年 7月 | 拉致特別委員会に元北朝鮮工作員安明進氏の国会参考人招致を実現 |

各メディアで中国反日教育の実態を明らかに

超党派議員の英国教育調査団の成果を共著にまとめた。

拉致被害者家族横田夫妻を大井町に招いて品川ブルーリボンの会発足

災害現場にもいち早く赴く「現場主義」が信条

平成十六年三月三日衆議院予算委員会

## 戦いはまだこれからもつづく
## 来るべき決戦でこれらを問う

- 行革なきサラリーマン狙い撃ち増税に断固反対!
- 安心できる人生設計のために年金制度の抜本改革!
- 防災と手厚い被災者支援の両面で首都直下地震への備えを!
- 政権交代で官僚支配の税金ムダ遣いを打破!

**まつばら仁ホームページ**
**http://www.jin-m.com**